

# 漢詩の調べ方

2007.5 山梨県立図書館



## 詩の本文・解釈を調べる

### 1. 語句・題名など一部分から探す

#### step1 題名がわかっている場合には作品名から引ける資料を調べてみましょう

『作品名から引ける世界文学全集案内』(日外アソシエーツ 1992)

詩の題名から収録されている全集を探することができます。

『中国名詩鑑賞辞典』(細田三喜夫編 東京堂出版 1977)

詩題(現代語訳)の五十音順に中国の名詩を収録しています。

『漢詩の解釈と鑑賞事典』(前野直彬編 旺文社 1981)

中国および日本の漢詩を収録しています。作品索引、重要語句・事項索引、主要成句索引があります。巻末に漢詩名句集があり、漢詩から出た名句の出典・用法なども書かれています。

#### step2 題名がわからない場合には語句から引ける資料を調べてみましょう

『大漢和辞典』語彙索引(大修館書店 1990)

『大漢和辞典』に収録されている句を含む語彙の索引です。例文が掲載されている語彙の索引なので、語句以外の手がかりがないときに便利です。

『漢詩名句辞典』(鎌田正著 大修館書店 1980)

中国および日本の漢詩名句1,109を4つの主題に分類して収録しています。詩句索引、作者別詩題索引、語句索引、作者解説、出典解説があります。

『岩波漢詩紀行辞典』(竹内実編著 岩波書店 2006)

中国8地域に、中国全土、日本を加えた全10地域にちなんだ詩・詞330首を収録。地名・事項索引、人名索引、作者略伝、用語解説、表題・名句一覧があります。

『平安朝漢文学総合索引』(吉川弘文館 1987)

平安朝の漢文作品の語彙索引です。日本人名、外国人神仏名、官職名、地名、建造物名、書篇名、詩題、年紀から引くことができますが、本文は別資料にあたる必要があります。

### \* 詩集の総索引を使う \*

代表的な詩集には総索引が作られているものがあります。

- 『唐詩選三體詩総合索引』(禅文化研究所 1991)
- 『全梁詩索引』(白帝社 2000)
- 『凌雲集索引』(本間洋一編 和泉書院 1991)
- 『文華秀麗集索引』(芳賀紀雄編 和泉書院 1988)
- 『日本詩紀本文と総索引』(高島要編 勉誠出版 2003)
- 『本朝麗藻総索引』(柳沢良一編 勉誠社 1993)

### 【インターネット】

「**全梁詩検索**」(広島大学中国語学中国文学研究室)

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/cbn/rikucho/ryo/ryo.htm>

語句と詩題から『全梁詩』の検索ができます。

## 2. 作者から探す

### step1 全集や詩集を使って調べてみましょう

『作家名から引ける世界文学全集案内』(日外アソシエーツ 1992)

作家名から作品が収録されている全集を調べることができます。

『日本漢文学大事典』(近藤春雄著 明治書院 1985)

日本の漢学・漢文学関係の人名、書名、事項、詩文について解説しています。収録されている漢詩文は少ないですが、著作や作品が収録されている詩集を調べることができます。

『中国詩人選集』第1集・第2集(岩波書店)

各巻ごとに一人の作者を紹介しています。原文、書き下し文、語釈、通釈があります。なお、第1集には総索引があります。

『漢詩大系』全24巻(集英社 1980)

各巻ごとに有名な詩人や詩集を取り上げています。原文、書き下し文、通釈、語釈、解説があります。

### step2 個人詩集を使って調べてみましょう

『杜甫全詩集』全4巻(日本図書センター 1978)

盛唐の詩人杜甫の全集で、原文、書き下し文、字解、題義、詩意があります。

『李白全詩集』全3巻(日本図書センター 1990)

盛唐の詩人李白の全集で、原文、書き下し文、字解、題義、詩意、余論があります。

『白楽天100選』(石川忠久著 日本放送出版協会 2001)

中唐の詩人白居易の詩を年代順に100首選んでいます。同シリーズには、蘇東坡(蘇軾)、杜牧、陸游のものもあります。

### \* 漢詩を音で聴く \*

『新漢詩の世界』『新漢詩の風景』(石川忠久著 大修館書店 2006)

付属CDに、日本語朗読、現代中国語朗読、唐代復元音朗読、吟詠、古琴の演奏と歌などが収録されており、漢詩の音を聞くことができます。図書では、漢詩約80首について、その発想や音の効果など漢詩の働きをやさしく解説しています。巻末に漢詩関係地図、詩人・詩題別索引がついています。



### 作者や時代背景について調べる

#### step1 特定の時代ごとに編集されている資料を調べてみましょう

『校注唐詩解釈辞典』(大修館書店 1987)

著者名順で収録し、原文、読み下し文、語釈、通釈、テキスト、校語、諸説の紹介があります。詩題索引があり、詩題から調べることもできます。付録として詩人の略歴、テキストの解題、年表などがあります。

『宋詩鑑賞辞典』(前野直彬編 東京堂出版 1977)

作者の五十音順で掲載し、作家小伝、原文、書き下し文、語釈、通釈、鑑賞があります。詩題索引(訓読および画数)があり、詩題から調べることもできます。

#### step2 歴代の漢詩について書かれた資料から調べてみましょう

『漢詩の事典』(杉浦友久編 大修館書店 1999)

中国(先秦～近代)と日本(平安～明治)の詩人の生涯とその代表作を時代別に解説しているほか、詩跡の解説(中国のみ、省別、巻末に参考地図)、用語解説、年表、索引などがあります。総合索引と作者別詩題索引があり、作者、題名、キーワードから調べることができます。

『漢詩の歴史 古代歌謡から清末革命詩まで』(宇野直人著 東方書店 2005)

先秦～清朝末期までの代表的詩人とその代表作、時代背景、各時代における漢詩の特徴を時代順に解説しています。作者別収録作品一覧があり、作者、題名(書き下し文)から調べることができます。

『校注唐詩解釈辞典』続(杉浦友久編 大修館書店 2001)

『校注唐詩解釈辞典』の続編です。正編と同じ構成で、正編に収録されていない唐詩のほか、『詩経』から魯迅までの歴代漢詩から代表作を収録しています。正編続編詩題索引があり、詩題から調べることもできます。

『日本漢詩鑑賞辞典』(猪口篤志著 角川書店 1980)

日本の漢詩の代表的な作品を時代順に掲載し、題意、作家小伝、原文、書き下し文、語釈、通釈があります。全句総索引(書き下し文)があり、語句から調べることもできます。

**\* 季節ごとの漢詩を探す \***

『漢詩をよむ』(石川忠久著 日本放送出版協会 1996)

『春の詩100選』『夏の詩100選』『秋の詩100選』『冬の詩100選』の4冊があり、二十四節気にあわせて詩を選んでいきます。原文、書き下し文、現代語訳、解説があり、『冬の詩100選』に全4冊の収載詩一覧と詩人別索引があります。

**\* インターネットを使って検索してみる \***

「蘇洵蘇軾詩検索」(広島大学中国語学中国文学研究室)

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/cbn/sushi.htm>

宋代の詩人蘇洵と蘇軾の詩を語句と詩題から検索できます。

「漢詩の世界」(埼玉大学) <http://www.saitama-u.ac.jp/kanshi/index.html>

「詩人別の漢詩」「テーマ別の漢詩」「年代別からの詩人」から検索できます。